



「さっぽろっ子環境ウィーク」における SDGs アクション

宣 言

「エコリーダーになろう ～自分たちにできること～」

現在の問題点と取組について調べ、自分たちにできることを考え、実践しよう!

SDGs アクション

「5年生によるエコリーダー活動」

様々なエコ活動への取組がある中、今年度の5年生は、電気(節電)関連を中心に取り組みました。

これまでに、エコライフレポート等でエアコンや暖房の温度設定の見直し、使わない部屋の電気やTVをこまめに消す…などの実践してきた子どもたち。それに加え、今回は、家電を買い換えるときには消費電力の低いものにする、契約アンペア数を見直す、デスクトップパソコンを使用しない…といった、自分たちだけではなく保護者の方にも理解や協力を求める内容にまで踏み込んでいました。

また、発電の仕組みについても調べる中で、再生可能エネルギーによる地球温暖化の抑制の大切さや、近年研究が進められている宇宙太陽光発電システム(SSPS)、体温発電などにも興味をもつことができました。

成 果

自分の調べたいテーマを追究し、分かったことや知らせたいと思ったことなどを新聞にまとめ、廊下に掲示することで、校内の他学年にも意識付けを図ることができました。また、個人懇談期間に合わせて掲示することで、保護者へもアピールすることができました。さらに、「読売わたしのKODOMO新聞コンクール」の「SDGs新聞コース」に応募することで、より一層エコ活動への意欲を高めることにつながりました。

次年度の取組に向けて

本校では、5年生の総合的な学習の時間に「エネルギーをエコしよう」「エコリーダーになろう」というテーマのもと、取り組んでみたいことや課題を見付け、その解決に向けて「自分たちができることは何か」を探究しています。この活動が、1年ごとに途切れるのではなく、学校として、地域として継続した取組となっていくことや、これまでの取組に積み重なっていくような活動となることを願っています。

